

品質異常改善通知書		不具合整理No. 45F-08-005			
		担当課	生産四課 1 G		
下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。 再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。		担当者	小林 豊/内堀龍大/山本祐樹		
		発行日	2013年08月05日		
発生原因 生産課： 2013年8月7日 迄 流出原因 生産課： 2013年8月7日 迄 流出原因 品質技術課： 2013年8月9日 迄		承認	確認	担当	
		13.8.05	13.8.05	13.8.5	
仕様番号 8110-4829 品名 TER FUSE 2.5 TR0 ロットNo 13.07.25.C7840.093-1 対象数量 243,000 不具合内容及び確認内容 納品書のロットNo. 違い 正) 13.07.25.C7840.093-101 誤) 13.07.24.C7840.093-101		写真・図			
品質保証課記入	発生原因		発生対策		
	生産課 (現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認) (なぜ発生したのかを3回繰り返し返して真の発生原因を掴む) 実績入力時のロットNo.を誤った ↓ 日付けが変わるとシステム上ロットNo.日付け部が変わってしまう。 ↓ 日付けが変わってからの実績入力は、ロットNo.日付け部を修正しなければならぬ手帳を忘れたため		(誰が、いつまでに何を、どうする) 管理システムの変更し 実績入力時を確認作業ではなくロットNo.日付け部を直接入力する。		
	不具合発生日: 13年7月25日 金型番号: L7082		対策実施日: 13年8月7日 承認 確認 担当 丸岡 丸岡 小林 13.8.07 13.8.07 (有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施		
	流出原因		流出対策		
起因部署記入	生産課 (現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認) (なぜ発生したのかを3回繰り返し返して真の流出原因を掴む) ↓ ↓ 実績入力時確認不足		(誰が、いつまでに何を、どうする) 発生対策を、QCパトロールにて定期的に開き取りを行う。		
	品質技術課 (現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認) (なぜ発生したのかを3回繰り返し返して真の流出原因を掴む) ↓ ↓ 実績入力時、日報発行時確認不足		(誰が、いつまでに何を、どうする) データ・日報の照合をきちんと行い、二度と同じミスを繰り返さないようにする。すみませんです。		
	原因区分 <input checked="" type="checkbox"/> 作業 <input type="checkbox"/> 金型 <input type="checkbox"/> 材料 <input type="checkbox"/> 検査工程 <input type="checkbox"/> 設備 <input type="checkbox"/> 梱包・輸送 <input type="checkbox"/> 管理・仕様 <input type="checkbox"/> 顧客 <input type="checkbox"/> その他		対策実施日: 13年8月7日 承認 確認 担当 丸岡 丸岡 小林 13.8.07 13.8.07 (有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施		
品質保証課	効果の確認 日付不確かについて作業員へ開示し、ロット実施→問題なし		有効性の評価 対策後13.08.08.DB5000.00(13.08.30.DB0060.01)より5ロットにおいて同不具合が無く、有効性が確認できている。		
	承認 確認 丸岡 和田 13.8.05 13.8.5 博久 哲夫		承認 確認 担当 丸岡 佐竹 和田 13.8.05 13.8.05 13.8.5 博久 由浩 哲夫		